

第一薬科大学

学生相談室だより

2019年度 第1号



こんにちは！学生相談室からカウンセラーの藤元、飯田です。春になりました、1年生の皆さんは入学おめでとうございます、大学生活のスタートですね。2年生以上の皆さんは新年度を迎えて、きっと、少し新鮮な心持ちで過ごしておられるところでしょうか。学生相談室では、皆さんが有意義な学生生活を送ることができるように様々なサポートを行っています。困ったときや話をきいてほしいなあと思ったときには遠慮なく相談にきてください、予約方法は右のページの通りです。では、年度初め恒例の自己紹介！今年度は、相談員が「学生の頃好きだった場所」がテーマです。学生の皆さんが今、好きな場所はどこですか？



藤元

学生時代は、親元を離れ下宿生活をしていたので、下宿が好きな場所であり思い出のある場所です。下宿同期メンバーで部屋に集まり、鍋をしたりゲームをしたりすることが好きでした。



高口先生

キャナルシティです。大学から自転車で行ける範囲にあるキャナルシティで、友人とおしゃべりしたり、音楽に合わせた噴水ショーを楽しんだり、イベントを見に行くのが好きでした。



原口先生(前期)

図書館が落ち着く場所で、本を読みながら瞑想にふけっていました。私の大学では授業科目の半分以上が選択で、あえて課題がいっぱいである科目を選びました。「挑戦なくして成功なし」



小山先生(前期)

九州大学の学生の頃好きだった場所は、今は無き教養部周辺です。定食屋や飲み屋が沢山あって濃密な空間でした。大濠公園や福岡市美術館にアクセスが良いのもポイントです。



三嶋先生(後期)

3・4年生の薬剤系科目を担当しています。薬剤師になる夢を実現するための色々な悩みがあれば、気楽に話にきてください。多趣味ですが、今はガーデニングとスポーツ観戦です。



福田先生(後期)

漢方健康相談：体調不良の時に漢方薬でうまく乗り越えるために、あなたの体質に合った漢方薬を見つけてみましょう。



飯田(芦刈)

学生の頃、住んでいた部屋のベランダが好きでした。阪急電車が通り過ぎるのをみつつコーヒーを飲んだりしていました。今でもベランダでぼ〜っとすると落ち着きます。

岡本先生(医務室)

学校の近くにおしゃれなケーキ屋さんがあったので、そこに友達と行ってケーキを食べながらお話するのが好きでした。くつろげた空間です。

学生相談室の予約方法

第一薬科大学の学生なら誰でも無料で相談できます。話した内容は外に漏れることはありませんので、安心してご相談いただけます。困ったときはいつでも来てください。

☆臨床心理士(藤元：月曜、飯田：水曜)のカウンセリングは予約制です。以下の方法で予約をお願いします。



① 予約をして来室する場合

医務室の岡本先生に予約を入れてもらう、もしくは相談室のメールアドレス(soudanshitsu@daiichi-cps.ac.jp)へ予約の連絡を入れる。

② 直接来談する場合

面接中以外は、直接学生相談室へお越しただいで予約状況を確認してください。

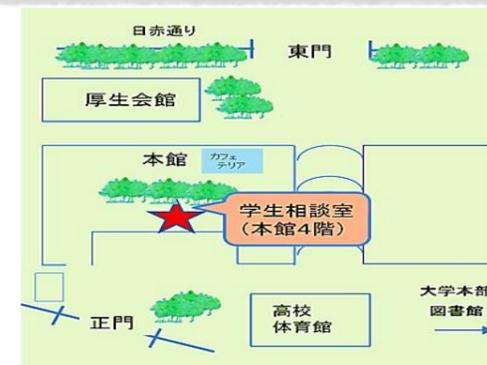
☆相談員 原口先生(火曜)、高口先生(木曜)、小山先生(金曜)の面接は指定の曜日以外で、相談室以外の場所でも相談を受けることができます。詳細は各相談員にメールにてお問い合わせください。

【学生相談室の開室曜日・時間：前期4月～9月】

| | | |
|-----|-------------|------------------------|
| 月曜日 | 12:00～18:00 | 担当：藤元(臨床心理士, 男性) |
| 火曜日 | 12:15～17:00 | 担当：原口(k-haraguti ※) 男性 |
| 水曜日 | 12:00～18:00 | 担当：飯田(芦刈) (臨床心理士, 女性) |
| 木曜日 | 12:15～17:00 | 担当：高口(hiro-k※) 女性 |
| 金曜日 | 12:15～17:00 | 担当：小山(s-koyama※) 男性 |

※開室時間以外の緊急な相談は、学生課にお問い合わせください

※メール送信時には@マーク以下を貼り付けてください。@daiichi-cps.ac.jp



《注意》
学生相談室は2019年4月から
本館4階へ移転しました！

発行：第一薬科大学 学生相談室
〒815-0037 福岡県福岡市南区玉川 22-1
電話：092-541-0161 (内線 379)
Email:soudanshitsu@daiichi-cps.ac.jp
発行日：平成 31 年 4 月 3 日